

踏切安全通行カルテ

よみがな	かわわ			道路名	県道109号青砥上星川						
踏切道名	川和			(道路管理者名)	横浜市						
				鉄道路線名	横浜線						
所在地	神奈川県横浜市緑区中山町210			(鉄道事業者名)	東日本旅客鉄道						
地図 (広域及び狭域)	詳細			広域		写真 (現況及び対策後)		対策後			
											
諸元・構造等	踏切種別	第1種	幅員(m)	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	交通規制 (車両進入防護柵等)	交通規制なし			
	踏切長(m)	11.7	左道路	2.5	7.0	2.5	歩車道分離方法	カラー舗装			
			踏切道	2.7	6.4	2.4	拡幅指針 の該当	歩道のみ拡幅の場合	-		
	横断本数(本)	2	右道路	2.5	6.4	2.5	歩道+車道2車までの拡幅の場合	-			
	交差角(度)	76	迂回路 (歩行者)	直近の迂回路	距離(m)		迂回路(自動車)	種類	距離(m)		
				駅構内自由通路	200			起点寄有り	490		
道路 線形	左道路	曲線	迂回路 (歩行者)	直近のBF化 迂回路	距離(m)	BF化状況	通学路指定状況 なし				
	右道路	曲線		駅構内自由通路	200	両側にエレベータ等					
緊急対策踏切の 区分及び 基準算定データ	開かずの踏切	-	ピーク時遮断時間(分)				通学路要対策踏切	-			
	自動車ボトルネック踏切	-	踏切自動車交通遮断量(台・時)				事故多発踏切	-			
	歩行者ボトルネック踏切	○	踏切歩行者等交通遮断量(人・時)				踏切自動車交通遮断量と踏切歩行者等交通遮断量の和				
	歩道狭隘踏切	-	前後道路の 車道幅員(m)	前後歩道との幅員差(m)		自動車交通量 (台/日)	歩行者交通量 (人/日)				
			左道路	-	-	-	-				
			右道路	-	-	-	-				
踏切内の事故 発生状況 (過去5年)	事故別	件数	死者数	事故発生年：事故履歴			地域・利用者からの要望等				
	踏切事故	1	1	H25: 停滞(歩行者)			渋滞対策の検討、連続立体交差化				
	道路交通事故	0	0	-							
踏切保安設備 設置状況	賢い踏切			踏切支障 報知装置 (手動)	高規格保安設備			法指定 の状況	計画種別	踏切警報時間制御装置	
	設置の 必要性	有無	設置 年度		障害物 検知装置	オーバ-ハング 型警報装置	大型遮断 装置		二段型 遮断装置	指定年	H16
	無	○	H16		三次元レーザ レーダ式	○	-		-	対策状況 (完了年)	H17
対策実施状況 (H17年度以降)	当該踏切を除却する対策			H17年度以降に実施した全ての対策と今後実施予定の対策 ^{※)}							
	-	除却 年度	-	構造改良(対策実施)			完了 年度	H20			
今後の対策方針 対策推進上の課題	(①問題点、②速効対策と将来的な抜本対策の方針、③実施主体、④目標年次) ①駅直近の踏切のため、駅利用者が多く、自動車、自転車等が輻輳するため、非常に危険である。バス路線のため、踏切における列車通過待ちや渋滞により、定時性の確保が困難である。 ②今後の踏切安全対策を計画的に進めることを目的として、平成27年度に策定した「踏切安全対策実施計画」に基づき対策を実施する予定(都市計画道路中山北山田線の単独立体交差化による踏切道除却) ③横浜市 ④平成32年度までに事業化予定										
備考 (協議状況等)											

※) 平成28年度以降は、踏切周辺対策も記載。